

一 般 質 問

発言者 岡 田 まなみ

| 発 言 の 要 旨 (その1) |
|---|
| 1 核兵器のない世界の実現と被爆者支援について |
| (1) 第11回核兵器不拡散条約運用検討会議において、今回も成果文書が発出できなかったことに対する受け止め |
| (2) 国に非核三原則の堅持、一日も早い核兵器禁止条約への参加を強く求める考え |
| (3) 香川県原爆被害者の会高松支部からの要望を受けて、本市として、原爆の生き証人や被爆二世の方々が安心して活動が出来るよう支援する考え |
| 2 高齢者福祉の充実について |
| (1) 高齢者やその家族の声を、次期高松市高齢者保健福祉計画に反映させる考え |
| (2) 公費負担の抜本的引上げと市の基金も活用して、介護保険料を引き下げる考え |
| (3) 介護事業所への経営継続支援と、介護職員の給与等を全産業並に引き上げること を目的に、次期報酬改定において介護報酬の底上げを国に求める考え |
| (4) 香川県加齢性難聴対策推進事業に対する本市の取組と、本市独自の補助制度を創設する考え |
| 3 障害者福祉の充実について |
| (1) 障害者やその家族・障害者施設が置かれている現状を踏まえ、障害者福祉拡充のための予算を抜本的に増額する考え |
| (2) 重症心身障害者が、円滑に日中一時支援事業の利用ができるよう、特別の手だてを講じる考え |
| 4 地球温暖化対策と高松市の取組について |
| (1) 著しい地球温暖化に対応して、脱炭素の取組を加速する考え |
| (2) 昨今のエネルギー危機から、太陽光などの再生可能エネルギーの地産地消が、持続可能なゼロカーボンシティの実現に大切だと考えるがどうか。 |
| (3) 今後、脱炭素先行地域づくり事業について、市民向けの学習会などを開催する考え |

発 言 の 要 旨 (その2)

(4) あらゆる場で地球温暖化対策を推進することで、2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標の引上げは可能だと考えるがどうか。

5 太田第2土地区画整理区域内の雨水排水対策について

(1) 御坊川への雨水排水については、排水先の河川との整合性を図るために、河川管理者である香川県と早急に協議する考え

(2) 未着手の木太鬼無線部分について、早急に雨水幹線工事に着手する考え